

平成26年3月8日発行

平成25年度あさひかわ新聞杯第4回旭川・道北地区カブスリーグU-15前期は、7月20日に花咲球技場で準々決勝4試合が行われました。第1試合では東明が岩城の2得点などで六合に3対0で快勝しました。第2試合は53分越前の決勝点で富良野東が神居東を振り切りました。第3試合は、附属が永山南をスコアレスドローの末PK戦で破りました。上富良野は林雅の決勝点で神楽を下し準決勝に進みました。

準々決勝 7月20日(土) 花咲球技場

東明3-0(2-0)六合  
得点者 岩城(8分, 43分), 藤田(25分)(東)  
東明 GK山本佳 DF後藤, 太田, 山岡, 渡辺 MF谷垣(谷内), 栢木, 澤田, 野村(宿村, 栗原), 岩城 FW藤田(山下)  
六合 GK山崎 DF吉田, 高橋, 深沢, 惣田(遠藤) MF島田, 久保(竹中), 荒, 中村彬, 齋藤(濱嶋) FW中村孔

東明は岩城を中心にパスワークで攻撃を組み立てる。何度も岩城のスルーパスからチャンスを出す。六合はロングボールでシンプルに裏を狙いチャンスをつくる。8分東明は岩城が六合守備陣の一瞬のすきをつき、ハーフウェー付近からドリブルで六合DFをこぼし抜き先制点をあげる。さらに25分には谷垣からのパスに岩城が反応しシュート。こぼれたところを藤田がつめて追加点をあげる。43分には岩城が裏へ抜け出し、GKとの1対1を冷静に決めてだめ押しの3点目をあげた。六合は中村彬を中心に裏へ抜け出し決定的なチャンスをつくるが決めきれず。東明がベスト4に進んだ。

富良野東2-1(1-1)神居東

得点者 八木(25分), 越前(53分)(富) 熊谷(24分)(神)  
富良野東 GK正盛 DF福永, 沖田, 佐々木, 内山 MF阿曾, 綿谷, 八木, 高橋  
FW忍穂, 越前  
神居東 GK福家 DF上光, 熊谷, 波多, 長橋 MF吉澤, 北島, 青山(國澤), 森田, 藤井(佐々木) FW旭

前半は神居東がリズムをつかみ富良野東陣内での攻防が続く。富良野東は越前, 忍穂をターゲットにカウンターをねらうがGK福家がタイミング良く飛び出し跳ね返す。24分神居東はDFからボランチにあがった熊谷がアーリークロスをあげると、ボールはそのままゴール左隅に入り先制点となる。しかし富良野東もその1分後、ペナルティエリア外で八木がボールを受けて反転しシュート。GKがはじくも八木が再度押し込み同点に追いつく。後半は一進一退の展開となる。53分富良野東は越前が果敢にドリブルを始めると、40mを相手選手を抜き去ってGKをかわして決勝点を奪った。

附属0-0(0-0)<PK5-4>永山南

附属 GK阿野 DF藤井, 春木, 佐々木, 宮川, 木村 MF長瀬, 松本(山下), 海谷(小林) FW浅野, 滝澤  
永山南 GK小泉 DF定岡, 前川, 金, 塚本(鈴木) MF吉田翔心, 佐藤, 浅見, 谷口, 吉田翔哉 FW森永

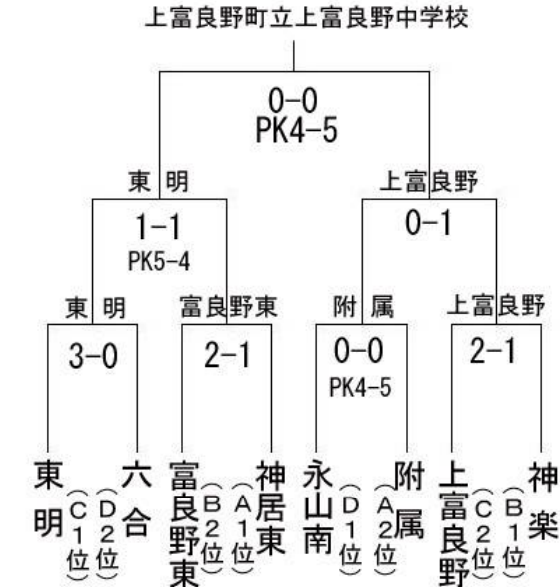
序盤は永山南ペースで試合が進み附属がカウンターで永南ゴールを脅かす。徐々に長瀬を中心として附属のパスがつながり、永山南ゴールを脅かすが得点には至らず。永山南も谷口を中心に攻撃するが得点できない。両チームとも少ないチャンスをものにできずスコアレスドロー。PK戦で附属が準決勝へと進んだ。

上富良野1-0(0-0)神楽

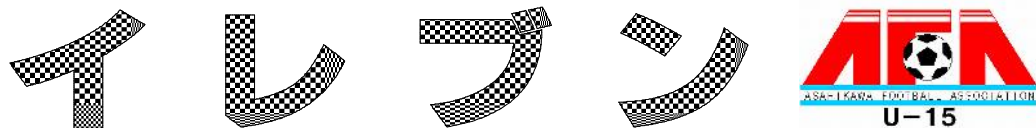
得点者 林雅(40分)(神)  
上富良野 GK石田奨 DF小田島, 前田, 蒲生, 鈴木 MF陣内, 辰, 松田, 江嶋  
FW林雅, 谷  
神楽 GK谷口 DF坂本, 遠藤, 田中館(林大), 高橋 MF藤本, 井上, 長田, 斉藤, 林輝(坂上) FW佐々木

試合開始から互いに素早い攻撃を見せるが得点には結びつかない。11分には齋藤のシュートがゴールポストをたたくなど神楽が攻め込むが前半は無得点で折り返す。40分上富良野は谷から中央の陣内へ。ヘディングで落としたボールを林雅がペナルティエリア内で受

けて先制点をあげる。神楽も反撃に出るが、鈴木らが体を張った守備を見せ1点を守りきる。上富良野が準決勝へと進んだ。



A	神居東	附属	北都	明星	FC広陵	富良西	東神楽	東川	美珠	勝点	得点	失点	得失差
神居東		0-1	2-0	3-1	3-0	7-0	2-0	3-0	4-0	24	25	1	24
附属	0-1		3-1	3-0	2-0	10-1	2-1	2-0	7-0	21	29	4	25
北都	0-2	1-3		0-2	2-1	5-1	1-0	0-0	2-0	13	11	9	2
明星	1-3	0-3	2-0		5-0	1-2	1-0	0-1	2-0	12	12	9	3
FC広陵	0-3	0-2	1-2	0-5		4-3	3-0	0-0	1-1	8	9	16	-7
富良野西	0-7	1-10	1-5	2-1	3-4		2-2	1-1	0-8	8	18	30	-12
東神楽	0-2	1-2	0-1	0-1	0-3	2-2		2-0	4-1	7	9	12	-3
東川	0-3	0-2	0-0	1-0	0-0	1-1	0-2		0-0	7	2	8	-6
美珠	0-4	0-7	0-2	0-2	1-1	0-8	1-4	0-0		2	2	28	-26
B	神楽	富良東	名寄SC	東光	北星	愛2nd	廣栖	港南	当麻	勝点	得点	失点	得失差
神楽		3-0	6-1	0-0	3-1	14-0	5-1	9-1	14-0	22	54	4	50
富良野東	0-3		8-2	4-0	0-0	7-0	4-0	9-0	9-0	19	36	5	31
名寄SC	1-6	2-8		4-2	3-2	10-1	3-1	7-0	14-1	18	44	21	23
東光	0-0	0-4	2-4		2-0	6-1	0-0	3-0	8-0	14	21	9	12
北星	1-3	0-0	2-3	0-2		6-0	1-0	3-1	11-0	13	24	9	15
愛2nd	0-14	0-7	1-10	1-6	0-6		2-1	2-0	3-2	9	9	46	-37
廣栖	1-5	0-4	1-3	0-0	0-1	1-2		4-0	4-0	7	11	15	-4
港南	1-9	0-4	0-7	0-3	1-3	0-2	0-4		3-0	3	5	32	-27
当麻	0-14	0-9	1-14	0-8	0-11	2-3	0-4	0-3		0	3	66	-63
C	東明	上富良	東陽	光陽	愛宕	美深	留萌	J-ELM	聖園	勝点	得点	失点	得失差
東明		2-1	1-1	3-2	2-0	3-1	5-0	8-0	7-1	22	31	6	25
上富良野	1-2		5-1	3-2	2-0	10-0	4-0	8-0	22-0	21	55	5	50
東陽	1-1	1-5		1-0	2-1	1-0	3-0	8-0	4-1	19	21	8	13
光陽	2-3	2-3	0-1		1-0	2-0	2-0	4-0	8-0	15	21	7	14
愛宕	0-2	0-2	1-2	0-1		1-1	3-1	4-0	4-0	10	13	9	4
美深	1-3	0-10	0-1	0-2	1-1		2-0	2-1	7-0	10	13	18	-5
留萌	0-5	0-4	0-3	0-2	1-3	0-2		1-1	4-0	4	6	20	-14
J-ELM永山	0-8	0-8	0-8	0-4	0-4	1-2	1-1		4-0	4	6	35	-29
聖園	1-7	0-22	1-4	0-8	0-4	0-7	0-4	0-4		0	2	60	-58
D	永山南	六合	増毛	土別	春光台	神居	中富良	緑2nd	勝点	得点	失点	得失差	
永山南		1-1	3-1	2-0	3-0	5-0	4-1	13-0	19	31	3	28	
六合	1-1		3-2	3-1	2-1	2-0	2-1	5-0	19	18	6	12	
増毛	1-3	2-3		2-0	1-0	0-0	2-1	3-0	13	11	7	4	
土別FC	0-2	1-3	0-2		1-2	2-1	4-1	5-1	9	13	12	1	
春光台	0-3	1-2	0-1	2-1		0-2	1-0	4-0	9	8	9	-1	
神居	0-5	0-2	0-0	1-2	2-0		1-3	8-0	7	12	12	0	
中富良野	1-4	1-2	1-2	1-4	0-1	3-1		3-0	6	10	14	-4	
緑が丘2nd	0-13	0-5	0-3	1-5	0-0	0-8	0-3		1	1	37	-36	



平成26年3月8日発行

# 上富良野がPKで東明を下し、初優勝を飾る。

## 平成25年度あさひかわ新聞杯第4回旭川・道北地区カブスリーグU-15(前期)

平成25年度あさひかわ新聞杯第4回旭川・道北地区カブスリーグU-15前期は、7月27日に花咲球技場で決勝が行われました。すでにブロックユースへの出場権を得ている上富良野と東明の試合となったカードは両チームともスコアレスドローに終わり、PK戦に突入。4対3で上富良野が勝ち、初優勝を飾りました。

決勝 7月27日(土) 花咲球技場

上富良野0-0(0-0) <PK5-4> 東明

上富良野 GK石田奨 DF小田島、前田、蒲生、鈴木 MF陣内、辰、松田、江嶋  
FW林雅、谷

東明 GK山本佳 DF後藤、太田、山岡、渡辺 MF藤田、栢木、澤田、野村、岩城  
FW畠山(宿村)

序盤上富良野がボールをキープし優位に試合を進める。5分には陣内がFKを直接狙うがバーに当たる。さらに10分には蒲生と陣内がミドルシュートを狙うが東明GK山本佳が好セーブを見せる。17分には東明も岩城がドリブル突破するが上富良野DFに阻まれる。その後も上富良野は小田島、東明は岩城がチャンスをつくるが前半はスコアレスで終わる。後半に入り東明は左サイド野村を中心に攻め込むがシュートまでには至らない。上富良野は前半よりも谷にボールが集まるようになり、チャンスメークしだす。49分上富良野は谷、江嶋、林優とつなぎビッグチャンスを得るが、東明太田がクリアして防ぐ。その後も両チームとも得点を奪えず試合はPK戦へ。PK戦では全員が落ち着いて決めた上富良野は東明を破り初優勝を飾った。



準決勝 7月21日(日) 花咲球技場

東明1-1(0-0) <PK5-4> 富良野東

得点者 岩城(59分) (東) 越前(40分) (富)

東明 GK山本佳 DF後藤、太田、山岡、渡辺 MF藤田、栢木、澤田、野村(宿村)、  
岩城 FW畠山(谷垣)

富良野東 GK正盛 DF沖田、佐々木、内山 MF阿曾、綿谷、八木、高橋 FW忍穂、  
越前、藤井

東明はトップ下岩城とトップの畠山をターゲットに、守備ラインの背後を積極的に狙う。富良野東は越前を起点にロングフィードで藤井、忍穂を走らせる。両チームともにDFのアプローチが素早く、いい形でフィニッシュに持ち込めない。富良野東は越前の左からのドリブル突破で場面の展開を図るが、東明太田、山岡が体を張った守備で前半は終了する。後半東明はサイドバックが果敢にオーバーラップからクロスをねらう。リズムが東明だった40分、富良野東の越前が左から突破。ペナルティエリアに入り、シュート。右ポストに当たったボールはゴールインし、先制する。東明はスリートップで果敢に富良野東陣内へ攻め込み、藤井、阿曾が左右にゆさぶる。追加タイムに入り、山岡の縦パスに岩城が反応。DFを振り切って中央突破から起死回生の同点シュートを決める。ブロックユースを決めるPK戦では東明が5人確実に決め、決勝へと駒を進めた。

上富良野1-0(0-0) 附属

得点者 松田(23分) (上)

上富良野 GK石田奨 DF小田島、前田、蒲生、鈴木 MF陣内、辰、松田、江嶋  
FW林雅(林優)、谷

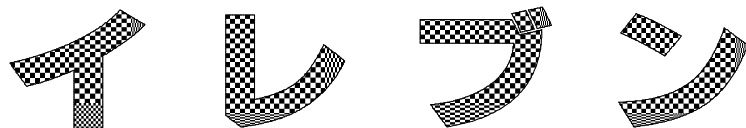
附属 GK阿野 DF藤井、春木、佐々木、宮川、木村 MF長瀬、浅野、  
松本(山下、本間)、海谷 FW滝澤

開始早々から附属のペースで試合は進む。附属は滝澤が中央からドリブル突破を何度も試みるが得点には至らない。また、長瀬のロングボールから浅野が上富良野DFを突破しようとするが、堅い守りに阻まれる。上富良野は短いパスから前線へ押し上げようとするが、中盤を押さえられ相手ゴールまでなかなかつながらない。暑さとハイペースの試合から後半は両チームとも疲れと焦りが見られ、ミスパスが多くなる。53分上富良野は松田が決勝点をあげる。数少ないチャンスを生かした上富良野が決勝への駒を進めた。

### 優秀選手

### 得点ランキング

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| GK石田 奨人 (上富良野中学校3年)   | 1 越前 宏太 (富良野東中学校3年) 26 |
| DF木村 陸 (附属旭川中学校3年)    | 2 谷 拓樹 (上富良野中学校3年) 21  |
| DF金 謙 (永山南中学校3年)      | 3 岩城 拓弥 (東明中学校3年) 20   |
| DF山岡 俊輝 (東明中学校3年)     | 4 渡邊 滉 (名寄SC3年) 17     |
| DF渡辺 敦也 (東明中学校3年)     | 5 斉藤 秀彦 (神楽中学校3年) 16   |
| DF坂本 大河 (神楽中学校3年)     | 6 佐々木 涼 (神楽中学校3年) 15   |
| MF長瀬 航輝 (附属旭川中学校3年)   | 7 長瀬 航輝 (附属旭川中学校3年) 13 |
| MF吉田 翔心 (永山南中学校3年)    | 8 佐々木優真 (神居東中学校3年) 11  |
| MF八木 悠歩 (富良野東中学校3年)   | 9 谷口 貴哉 (永山南中学校3年) 10  |
| MF澤田 遼 (東明中学校3年)      | 10 林 雅弥 (上富良野中学校3年) 9  |
| MF佐藤 悠生 (増毛町立増毛中学校3年) | 広瀬 海斗 (富良野西中学校3年) 9    |
| MF中村 彬人 (六合中学校3年)     | 木元 貴大 (北星中学校3年) 9      |
| MF土田 純平 (東光中学校3年)     | 西野 颯人 (鷹栖中学校3年) 9      |
| MF陣内 優汰 (上富良野中学校3年)   | 14 畠山 政宗 (光陽中学校2年) 8   |
| MF辰 好起 (上富良野中学校3年)    | 佐藤 誠也 (名寄SC3年) 8       |
| MF渡邊 滉 (名寄SC 3年)      | 16 陣内 優汰 (上富良野中学校3年) 7 |
| FW瀧澤 朋紀 (附属旭川中学校3年)   | 辰 好起 (上富良野中学校3年) 7     |
| FW佐々木悠真 (神居東中学校 1年)   | 原田有希也 (光陽中学校2年) 7      |
| FW越前 宏太 (富良野東中学校3年)   | 瀧澤 朋紀 (附属旭川中学校3年) 7    |
| FW岩城 拓弥 (東明中学校3年)     | 小栗 聡真 (名寄SC3年) 7       |
| FW佐々木 涼 (神楽中学校3年)     | 21 鷺見 祐樹 (永山南中学校3年) 6  |
| FW岩本 翔 (六合中学校3年)      | 野村 幹太 (士別FC3年) 6       |
| FW畠山 政宗 (光陽中学校2年)     | 中村 彬人 (六合中学校3年) 6      |
| FW橋本龍吉郎 (東陽中学校3年)     | 園田 和紀 (愛宕中学校3年) 6      |
| FW谷 拓樹 (上富良野中学校3年)    | 井上 雄大 (神楽中学校3年) 6      |
|                       | 林 輝一 (神楽中学校2年) 6       |
|                       | 木村 陸 (附属旭川中学校3年) 6     |



平成26年3月8日発行

## 後半戦も北門と広陵が好スタートを切る。

### 第5回道北ブロックカブスリーグU-15 兼 第20回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

第5回道北ブロックカブスリーグU-15兼第20回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権は、7月20日に後半戦が再開しました。首位を走る北門は伊藤和の2得点などで啓北を3対0で下し、好スタートを切りました。また、広陵も小林の4得点などで3位の緑が丘に大勝し、北門を追走しています。

第8節-1 7月20日(土) 忠和公園

北門3-0(3-0)啓北

得点者 中村宏(6分)、伊藤(20分、23分)(北)

北門 GK石崎 DF森、中村宏、大西、鈴木恭(鈴木颯) MF田中、伊藤、能代、石澤、荒瀬(兵藤) FW得永

啓北 GK見角 DF中里、池田、林、若田直 MF鈴木、高橋、上野(秋葉一)、大友(久保田) FW工藤秀、横山

伊藤、得永が中盤でキープ力を発揮し、攻撃を組み立てる北門は左サイドの能代を中心に啓北陣内に攻め込む。啓北は、最終ラインで池田がカバーリングしながら北門の攻撃をしのぎ、左サイドの鈴木を中心に反撃する。6分北門は得永の左CKをフリーのヘッドで中村宏が決め先制する。その後は一進一退の攻防となるが、20分得永のスルーパスに抜け出した伊藤が冷静に流し込んで2点目を奪う。この1点で北門に流れは大きく傾く。23分には田中のスルーパスから伊藤がこの日2点目の得点を決める。後半に入り、啓北は中盤のルーズボールを拾い出し、北門陣内での攻撃回数も多くなる。工藤秀、横山にボールが収まり始める。守備面でも中里、林らが出足よくインターセプトし、北門の攻撃をストップする。北門は運動量が落ち始め、中盤でのサポートも薄く、伊藤、得永のキープ力を生かし切れず、前線への人数のかけ方も少なくなる。しかし、中村宏を中心に啓北の攻撃を押さえ3対0で首位を守った。



第8節-2 7月21日(日) 忠和公園  
コンサ3-1(2-1)永山  
得点者 阿部(4分、9分、58分)(コ)鈴木佑(6分)(永)  
コンサ GK福澤 DF枝園、谷口将、板谷智、谷口楓 MF長田(福地)、渡辺友、田中、橋本 FW阿部、荒川  
永山 GK大沼 DF堂谷、山崎、鈴木佑、増子 MF森(木村)、北川(布施)、幸田、鈴木祥 FW佐々木、板橋

永山は幸田から佐々木へのくさびのボールを中心に左サイドに散らして押し込むが、コンサは枝園を中心として粘り強いアプローチでペナルティエリア内に入らせない。永山が前がかりになったところをコンサは阿部が相手のボールを奪って先制する。直後の増子の右CKから永山は高さを生かして、最後は鈴木佑がふわりとふかせて同点とする。その後コンパクトな守りから渡辺友を中心にボールを保持して丁寧に動かすコンサが主導権を握り9分には渡辺友のスルーパスから阿部が決めて再度リードを奪う。その後もコンサの攻撃



は、永山GK大沼も体をはってゴールを死守する。後半永山は左サイド板橋からワイドな攻撃をしかけるが、コンサGK福澤が体を張ってブロックする。圧力をかけ相手陣内でプレーする永山に対し、コンサは集中してプレスをかけ続ける。幸田が高い位置でプレーしようとするが、枝園とGK福澤を中心とする守備で対抗する。58分前がかりの永山の裏をつきカウンターから阿部がとどめの3点目を奪い、初白星をあげた。

広陵7-0(1-0)緑が丘

得点者 小林(10分、55分、65分、69分)、小原(48分、52分)、藤原(66分)(広)

広陵 GK越田 DF坂牛、石橋、星、山中 MF甲斐(大曾根)、小原

FW井上(藤原、菊川)、森本、熊谷、小林

緑が丘 GK安藤 DF長谷川、仁木、上田(西川)、鏡 MF堀、深野、齋藤 FW三好、笠井、鶴羽(中島)

西池、藤田をかく広陵だが、序盤からポゼッション率で勝る。小原が中盤の底でボールを収め、小林のポストプレーから井上、熊谷のサイド攻撃をしかける。長谷川を中心になんとかしのぐ緑が丘だが、10分熊谷のクロスを皮切りに小林が最後はヘッドで押し込んで先制する。その後は緑が丘も懸命のディフェンスを見せ、カウンターから齋藤、笠井を中心に広陵ゴールに迫るが広陵GK越田の好セーブもあるゴールを割らせない。後半に入り48分熊谷のアシストから小原が追加点を奪うと、52分には小林のスルーパスから小原が3点目。55分には山中のクロスから小林が4点目を決める。その後も小原のCKから小林が2得点。4得点2アシストの活躍を見せた小林の活躍などで広陵が緑が丘を一蹴した。

稚内若葉台

稚内南3-2(0-2)忠和

得点者 大沼(43分)、成田(60分)、川崎(69分)(稚)

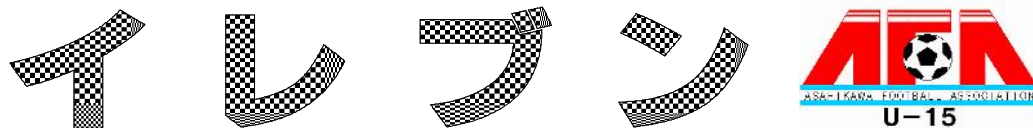
設楽(31分)、芳野(34分)(忠)

警告 田中(忠)

稚内南 GK李 DF清水、阿部、辻口(大江)、鈴木 MF大沼、久末(川崎)、櫻井、成田 FW日詰、吉田

忠和 GK岡本 DF渋谷、設楽、山田、岩崎 MF山本、安口、漆畑、芳野 FW田中、芝崎

試合開始より互いに相手守備ライン裏スペースを狙う展開。0対0で折り返すかと思われた31分、忠和はCKから設楽がゴールを決めて先制する。さらに34分にスルーパスに反応した芳野が追加点をあげ、前半は忠和が2対0で折り返す。後半忠和が短いパスをつなぎポゼッションを高めていたが、43分稚内南大沼がFKを直接決め1点差とする。さらに60分にはゴール前の間接FKから成田が同点弾をたたきこむ。そして追加タイム1分、FKのこぼれ球に川崎が反応し決勝点をあげ、稚内南が逆転勝利。5位に浮上した。



平成26年3月8日発行

## 広陵が稚内南に勝ち、暫定首位に立つ。

### 第5回道北ブロックカブスリーグU-15 兼 第20回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

第5回道北ブロックカブスリーグU-15兼第20回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権は、7月27日に忠和公園で第9節の3試合が行われました。3位の緑が丘は、長谷川の2得点で啓北を2対1で破りました。永山は北川の2得点などで忠和に3対1で快勝しました。広陵は熊谷のハットトリックなどで稚内南を4対2で破り、暫定で首位に出ました。

第9節-1 7月27日 (土) 忠和公園

緑が丘 2-1 (0-0) 啓北

得点者 長谷川 (59分, 62分) (緑)

緑が丘 GK 青山 DF 長谷川, 仁木 (杉本, 西川), 鏡 (大村), 平泉 (中島)  
MF 上田 (湊端), 堀, 深野 (大懸), 齋藤 (今多) FW 三好, 鶴羽 (伊藤)

啓北 GK 見角 DF 中里, 池田, 林, 若田直 MF 工藤秀, 鈴木, 高橋, 深見  
FW 横山, 大友

啓北は鈴木, 大友を起点に工藤秀, 横山が縦へのスペースを狙って攻撃する。長谷川を中心に守備をする緑が丘だが、啓北の素早いプレッシャーにあい、押し込められる展開となる。何度となくCKのチャンスをねらう啓北は鈴木キックからゴールを狙うが得点には至らない。緑が丘はカウンターから三好, 鶴羽にボールを集めるが、池田を中心とした啓北守備陣に阻まれる。46分啓北は工藤秀がゴール前にドリブルで持ち込み、最後は横山がゲットして先制点をあげる。その後も工藤秀らが再三チャンスを得るが追加点には至らない。59分緑が丘は長谷川のFKが大きく弾んでGKの頭上を越えラッキーな同点ゴールとなる。さらに62分にはハーフウェー付近からの長谷川のロングシュートが決まって逆転に成功する。その後は啓北が猛攻撃。池田のFKがバーを直撃するなど決定機を生かし切れない。緑が丘GK青山の好守もあり緑が丘が勝負強さを見せ、勝ち点3を獲得した。

永山 3-1 (1-0) 忠和

得点者 北川 (10分, 39分), 幸田 (62分) (永) 芳野 (69分) (忠)

永山 GK 大沼 DF 森 (谷島), 山崎, 鈴木佑, 増子 MF, 北川 (工藤), 幸田,  
鈴木祥 (布施), 木村 FW 佐々木, 板橋

忠和 GK 岡本 DF 渋谷, 設楽, 山田, 岩崎 MF 山本, 安口 (鈴木), 漆畑, 芳野  
FW 田中 (松尾), 芝崎

序盤永山は増子, 鈴木佑からのロングフィードを佐々木, 板橋が果敢に忠和守備陣の裏を狙ってチャンスを探る。10分永山は増子からのパスを受けた北川が小気味よいドリブルで相手DFをかわし、25mのミドルシュート。これがゴール左上に見事に突き刺さり永山が先制する。忠和は山本が中盤でアクセントをつけ、芝崎, 芳野の両サイドからスピードのついた攻撃を展開するが、永山の森, 山崎も冷静に対応する。試合は永山がボールポゼッション率を徐々に高め、佐々木のポストプレー, 幸田の配球から両サイドを使った攻撃をしかける。39分左サイド木村のクロスボールに北川がヘッドで合わせて2点目を奪うと、62分には増子のスルーパスから幸田が抜け出しだめ押しの3点目を決める。追加タイム忠和は芳野が一矢を報いるが及ばず。永山が3対1で勝利した。

稚内若葉台

広陵 4-2 (2-1) 稚内南

得点者 熊谷 (2分, 13分, 56分), 小林 (55分) (広) 日詰 (1分), 櫻井 (42分) (稚)

広陵 GK 越田 DF 坂牛, 石橋, 藤田, 山中 MF 甲斐, 西池 FW 藤原, 小原,  
熊谷 (森本), 小林

稚内南 GK 李 DF 清水, 阿部, 辻口, 鈴木 (大江) MF 大沼, 久末, 成田 FW 日詰,  
櫻井

稚内南は1分日詰のゴールで先制するが、広陵は小林が稚内南DFラインの前に落ち、そのスペースを利用して起点となり、ゲームを支配する。2分には熊谷が同点シュートを決め

ると、13分には熊谷が逆転シュートを決め、前半を2対1で折り返す。後半に入り、稚内南は前線の櫻井をターゲットにして攻撃をしかけ、42分には成田のパスから櫻井が同点ゴールを決める。その後も大沼が軸になり配球して攻撃をしかける。しかし、次第に広陵は小原, 西池, 小林を中心としてポゼッションを高め、55分小林, 56分熊谷と立て続けに得点し、稚内南を引き離す。試合は4対2で広陵が勝利し、試合がなかった北門を抜き暫定で首位に立った。



U13リーグ 7/21

花咲球技場

愛宕 7-1 (4-1) 中富良野

中田 (4分, 8分, 24分), 池田 (19分, 44分, 49分), 小建 (41分) (愛)

小松田 (23分) (中)

U13リーグ 7/21

花咲球技場

東陽 2-1 (1-1) 緑が丘

酒井 (15分), 奥山 (35分) (東) 藤原 (3分) (緑)

U13リーグ 7/21

花咲球技場

北門 1-0 (1-0) 神楽

伊藤 (20分) (北)

U13リーグ 7/27

花咲球技場

中富良野 2-1 (2-0) 女子トレセン

小松田 (14分), 森田 (18分) (中) 岡本美 (30分) (女)

U13リーグ 7/28

永山中学校

緑が丘 1-0 (1-0) 神楽岡村 (23分) (緑)

U13リーグ 7/28

永山中学校

永山 3-0 (1-0) 中富良野

川勝 (10分), 関口 (26分), 布施 (31分) (永)